

児童書

おおかみのおなかのなかで



(3~5歳向け)

ジョン・クラッセン 絵  
(徳間書店)

おおかみに食べられたねずみは、おなかの中で、あひると出会いました。元の世界に戻りたくないという、あひる。ねずみはおおかみのおなかの中であひると暮らすことに...

一般書

ねこの法律とお金



渋谷 寛 監修  
(廣済堂出版)

愛猫が交通事故に。治療費は請求できる? 災害時、避難所に連れていける? 猫との暮らしの中で遭遇する様々なトラブルを回避する方法や、お金の問題を、法律の専門家が解説する。「ねこ検定」のサブレキストにも使える一冊。

一般書

宇宙飛行士に聞いてみた!



ティム・ピーク 著  
(日本文芸社)

どこで空がおわって宇宙になるの? 訓練の間、なにを勉強するの? 国際宇宙ステーションに百八十六日滞在した宇宙飛行士が、打ち上げ、訓練、国際宇宙ステーションの暮らし、船外活動などに関する多くの質問に答える。

一般書

作りかけの明日



三崎 亜記 著  
(祥伝社)

十年前の実験失敗の影響で終末思想が蔓延する街。運命の日へのカウントダウンが続く中、実験に関わった二つの組織は問題解決の鍵となる人物・ハルカを奪い合い、対立を深め...

豊山俳句クラブ

青山克己 選

杉浦みどり

冬の蠅動かざるままるてあはれ

岡島 齋

ちぎれ飛ぶ雲の迅さよ冬に入る

坪井径子

残菊の強く香りて崩れをり

青山とも子

馬防柵秋日に低く影を引き

水野眞弓

フルートが奏でる夜のクリスマス

黒澤裕子

山の辺にもみじ色づき水鏡

豊山歌壇

水野笑子 選

荒川昌枝

今朝の空ひつじが群なすことき雲北東めざし移動して行く

安藤定岳

仏前の果物見付けて手を合はせ一人頂きし半世紀前思ふ

一柳千鶴子

公園の木木の彩り鑑賞と出で来し半日ウオーキングとなる

井上とよは

知らぬ間に歳を重ねし吾ありて高齡と云ふ自覚もなきに

木村和子

起きて立つこの当り前美しく目をまばたけり二度も三度も

高木須磨子

日が落ちてやがて雪降る街となる

山下敬太

紫の花ですローズマリーです

田村多喜子

夕映えやコッソコッソと枯るる山

坪井昭子

小春日やどこからとなく人の声

石黒貴代子

落葉掃く縦一列の男たち

青山克己

まだ雪は来ぬぞ峠は枯れいそぐ

小出寿枝

手も足も動かすことは大好きに如何にせむかと悩むこの頃

ごみの日と知りてかカラス電柱に鳴けば森より応ふるがあり

佐藤良子

先生と友らに支へられ続け来て表彰状受く感謝感涙

鈴木弘香

柿実る秋には医者が青くなると言はるるも吾の体調は夏ばて

中澤芳子

両陛下最後となりし海づくり

両陛下最後となりし海づくり

行幸啓の眼差しさはやか

編集後記

平成十七年二月十七日、名古屋空港の機能が変更された。国際線ターミナルビルは閉鎖され、つながる県道は前日まで一変。閑散として容易に徒歩で横断できるほどであったことに衝撃を受けた。その後、当時豊山町側にあつた管制塔も小牧市の自衛隊側に移った▼あれから十四年を迎える。県営空港の利用者は増加傾向にあり、国際線だつたエリアには商業施設やミュージアムができた。MRJの組立工場を含め、まちの魅力は以前に引けをとらない▼今年の消防出初式は初めて空港工場で開催した。すぐ近くをFDA機や小型機が離着陸するロケーションの中、日頃の訓練の成果を披露する消防団を二千人以上の観客が見守った。関連イベントも商業施設やミュージアムで開催され、大勢の来場者でにぎわつた▼消防団が行進した場所は、変革の象徴ともいえる地である。かつては管制塔があり、これからは完成したMRJが工場から飛び立つための入り口となる。本町は、空港のあるまちから空港を活かすまちづくりへ舵を切つていく。

特集

町政あんない

情報コーナー

まなびすと

キラリ健康ナビ

わいわいプラザ